

令和6年度 第2回「北区自立支援型個別地域ケア会議を開催しました。

12月5日（木）「令和6年度・第2回・自立支援型個別地域ケア会議」を開催しました。参加者は、会場60名、ZOOM9名でした。

生活支援コーディネーターや理学療法士、薬剤師、保健センターの職員等の専門職が集まり、必要な支援や取り組みについて検討しました。保健師からは『細かくたんばく質を取る方法』や理学療法士からは「運動評価方法」など様々な提案があり、事例提供をしたケアマネジャーからも「とても参考になる意見がたくさんいただいた」との感想をいただきました。

「自立支援」とは、高齢者一人一人が、住み慣れた地域で、その能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように支援することです。そのためには、本人の「したいこと」や「望む暮らし」を把握し、障壁となる生活課題へアプローチすることが重要です。

北区では、令和2年度よりいきいき支援センターが事例提供をしてきましたが、今年度からは、居宅介護支援事業所のケアマネジャーの事例を検討しています。

次年度も開催しますので、ケアマネジャーの参加はもちろん、検討事例の提供もお待ちしております。

参考：自立支援型個別地域ケア会議について

<https://www.kaigo-wel.city.nagoya.jp/view/kaigo/company/center/ziritusiengata>

